

◎赤碕地区公民館平成29年度運営の状況と評価

(1) 運営の状況

項目	状況
年間総利用者数	555 団体 のべ 6,554 人 (公民館使用簿より)
開催事業・講座	計 85 回 のべ 5,086 人参加 (詳細は別紙「平成29年度事業実績」のとおり。)

(2) 評価

○評価項目及び評価

項目	評価の観点 (下記が適正にできているか)	特徴的取り組み・反省点など	評価
公民館の 目的・目標	・関係者(職員・役員)の目的・目標理解と意欲的取り組み	・町合同公民館運営協議会で、公民館の目的を公民館審議委員さんと共通理解した。今後、地区住民に広報等で伝えていきたい。	B
地域全体で行う、まなびテーマの把握・反映・実践	・住民学習ニーズの把握及び事業への反映 ・地域課題、生活課題、現代的課題の事業への反映(講座リスト活用) ・発達課題、家庭教育、奉仕・体験活動に関する学習機会設定 ・事業への住民参画推進	・地域の伝統「赤碕音頭」の伝承を行なっている。小学生への指導や、地区公民館祭で住民が踊る場を提供した。今後も続けていきたい。 ・小学生保護者に食育の学びの場・子育て・青少年・女性教室・環境問題等、学習の機会設定を行なった。 ・今後は、地域課題の1つでもある秋祭り衰退についても考えていく。 ・地域の中学生と連携事業をした。	A
より自主的なまなびのススメと広がり	・自主運営学習グループづくり推進 ・住民の自主学習支援 ・学習リーダー、講師育成 ・学習成果発表機会設定(作品展示など) ・関係団体と連携しての事業実施	・公民館事業(女性教室・乳幼児学級等)・自主運営教室(男の料理教室・エコクラフト教室・フラワーアレンジメント教室等)各団体の作品等展示をする場(公民館祭)を提供した。 ・学習した事を公民館祭で指導者となり、リーダーを育てる取り組みを行った。	A
まなび情報提供と職員研修	・講座開催、学習グループの情報提供 ・図書など資料の提供 ・職員研修(町教委主催など)への参加と自己研鑽	・公民館だより・地区放送・文字放送など情報提供を行なったが、もっと行なう必要がある。 ・補助金制度・研修会などの資料を公民館利用団体に提供した。 ・参加出来る研修会等には、参加した。	B
利用者目線のまなびの館づくり	・館管理、貸館、不在表示の適宜実施 ・利用者への挨拶励行など、接遇改善	・公民館を不在にする時は、不在表示や留守番電話にした。 ・公民館を利用される方に、気持ちよく使ってもらえるよう館内を掃除し、館外に花を植えた。	A
総括	・地域学習拠点として全体総括 ・次年度に向けての改善点	・公民館を利用される方が、楽しみながら交流が深まるように住民の意見を聞き、計画・運営を公民館協議委員と考えていきたい。	合計 18点 (20点中)

※評価 A: 適切・十分(4点) B: 概ね適切・概ね十分(3点) C: やや不適切・やや不十分(2点) D: 不適切・不十分(1点)

○平成29年度事業実績

赤碕地区公民館

事業名		内容	ねらい	実績(開催日・回数・参加人数等)
諸会議	公民館運営協議会	公民館の事業計画・運営方針について、地区内学識経験者などで協議する	公民館活動の総括的な改善検討推進	年10回開催のべ140名出席
	体育部長会	公民館事業(町民運動会・GG交流会・盆ソフトボール大会・卓球大会)の運営協議を行なう	事業実施を通じた地域リーダーの育成	8/9・23名
健康推進	チャレンジ春・秋の登山	他地区公民館との連携事業。地区住民のニーズに基づいて行なう趣味教室活動	地区外との交流をし、親睦を図る。健康推進	4/29・22名 11/5・13名
	グラウンドゴルフ交流会	小学生以上を対象としたグラウンドゴルフ交流	グラウンドゴルフを通して異年代交流の場を設ける	台風の為中止
	盆ソフトボール大会	盆の一日に、地区対抗のソフトボール大会を行なう		8/14・63名
	町民運動会	10月第1日曜日に、運動会を開催	地区住民同士の親睦及び、健康推進	10/1・2140名(出場人数)
	卓球大会	公民館祭の一環として開催		2/4・170名
公民館祭		作品展示・物品販売・バザー等	親睦の場として各種催しに参加・出場・出品して頂き、芸能文化を通じて活力ある地域作りに役立てる	2/4・700名
環境問題	ふるさと海岸一斉清掃(総会・清掃)	赤碕海岸の環境を保存しより、良い環境のもとに海岸の美化を図る	海岸・公園の整備・環境美化、維持管理の推進を図る	4/27・28名 10/29・303名
女性教室	視察研修	大饒周辺の視察で地域作りの勉強		5/22・27名
	包丁のとぎ方	包丁のとぎ方と料理		6/29・22名
	講義	遺言書と相続のポイント	女性の地域活動の大切さを重視し、地域課題の学習・仲間づくりを目指した生涯活動を推進する	7/31・18名
	クリーン作戦	地区の海岸を清掃する		9/9・19名
	フラワーアレンジメント教室	正月前に、フラワーアレンジし正月を華やかに彩る		12/27・6名
	料理教室	日本料理を学ぶ		2/14・17名
家庭教育学級	月と星の観察会	小学生親子対象。夏休みに観察会を開催	宇宙に興味をもつ	8/4・121人
	親子クッキング	小学校1年生の教養部と連携し、小学校1年生の親子を対象にしたクッキング教室。講師は、食生活改善推進委員	食や健康に関する意識の高揚、食生活を見直す機会を提供、小学校1年生親子の仲間作り	9/10・110名
子育て支援	乳幼児学級	折紙・小学生との交流・かご作り・おやつ教室・歌あそび・魚料理・牛乳料理・おもちゃ作り・巻き寿司・ひな祭りなど	少子化・核家族が進む中で、保護者の孤立防止を図る。交流の場、相談の場も兼ね揃え指導者から支援する場の提供。	年10回開催のべ 109人
青少年健全育成	わくわくキッチン	小学生を対象にした子ども料理教室と、本の読み聞かせの会 週末支援活動	地域で子どもの健全育成を支援する また、料理で食育、本の読み聞かせで心の栄養を推進する	年10回開催のべ179名

青少年健全育成	水曜寄り道クラブ	小学生が下校後に公民館によって、地域の大人の人と遊んだり、宿題をして過ごす	地域で子どもの健全育成をする	年36回のべ819名
	琴浦大山警察書見学	八橋警察署から地区内に移動した警察署の見学を行った。	地域からの施設理解	5/13・25名
	塩谷定好写真企画展見学	赤碕地区の写真家塩谷定好さんの写真展が島根県立美術館で開催されるのにあわせて、見学を行った。	地元写真家への理解と歴史を知る。	4/13・12名
	北前船フォーラムに向けた情報提供	10月に行われる北前船フォーラムに向けて、商工観光課と連携し情報集め・当日のパネル作りを行い、TCCに情報提供した。	赤碕が北前船寄港地だという事を広め、街づくりにいかす。	随時
自主学習活動奨励・支援	自主運営教室活動支援	<p>自主運営学習サークルに対して、大会・発表機会・各種助成金・講師などの情報提供などの活動支援を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・パソコン教室 ・折紙教室 ・健康教室 ・七宝焼き教室 ・フラワーアレンジメント教室 ・やさいの学校 ・エコクラフト教室 ・男の料理教室 ・切り絵教室 ・タオヨガ教室 ・安来節教室 ・大正琴 ・パッチワーク ・囲碁 ・折紙教室 ・エコクラフト教室 	住民の自主的な学習活動支援	通年